

発行元
東京新聞
南千住東口専売所
TEL5850-3699
発行責任者
鬼塚 佳代子
TEL090-2657-0300

すまいるたん



第126号
平成21年

12月3日

絆・心ひとつに

南星ハリケーン



「一人一人を大切に」

南星ハリケーンは今年の二月に結成されたばかりの軟式少年野球チームです。

チームの方針は野球を通じて、礼儀・礼節・感謝の心や、公平・平等・他者への思いやり、チームワークを身につけることです。

2009年度荒川区少年野球連盟春・夏・秋季大会（教育部）優勝
東京ヤクルトスワローズカップ争奪第26回東京23区少年軟式野球大会では投打で

強豪チームを圧倒し9対1と優勝（学童低学年）し、輝かしい実績を残しました。

部員は、小1から4年生まで12人。「おはようございます」の挨拶からやる気みなぎっています。土日祝日、第六瑞光小の校庭や、扇橋少年野球グラウンドを借りて2〜4時間練習しています。チームの父兄が全員コーチとなり、我が子だけでなく、チームの子供達を平等の目線で優しく厳しく見つめています。父兄も子供達と共に成長していきます。手弁当で親・スタッフ・選手がチームワーク良く動き、できる子どもできない子ども試合に出してあげています。

「監督は恐いと思われていても、そこに子供達が納得できる厳しさや信頼関係があるんですよ」

監督が一人一人を大切に真剣に見つめ、ことばがけをしてくれることがより、絆を深めてくれたと父兄の方は仰っていました。

「電話口で頭下げてくださいるんです」

監督自ら手探りで練習試合の相手を探し、選手3人以外がインフルエンザになつてはらはらしたこともありましたが、40試合をこなして31勝しており、公式戦では42戦中42勝しています。

「苦しさの中に楽しさを見つけて」

準決勝までは死に物狂いで、決勝戦では優勝できると言う自信からお祭り気分です。父兄はもちろん祖父で戦ったそうです。父兄はもちろん祖母まで巻き込んで一丸となって勝ち取った優勝です。

一昔前までは、キャッチボールをしている子供の姿を見かけましたが場所もなく野球の楽しさ、厳しさを味わう機会もなかなかありませんね。南星ハリケーンにお子さんと共に参加してみませんか。入会費三千円、月会費三千円で新小学1年〜新小学6年の児童の入団をお待ちしています。入団見学希望の方は監督の棚

東京ヤクルトスワローズカップ争奪

第26回 東京23区少年軟式野球大会(学童低学年) **優勝**



橋さんまでご連絡下さい。

携帯090(1810)1264

チームのホームページ

<http://www.ab.auone-net.jp/~nansei/>